

信州大学医学部附属病院 泌尿器科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「間質性膀胱炎に対して経尿道的手術またはDMSO膀胱内注入療法を受けた患者の治療成績への後ろ向き研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	間質性膀胱炎に対して経尿道的手術またはDMSO膀胱内注入療法を受けた患者の治療成績への後ろ向き研究
所属(診療科等)	泌尿器科
研究責任者(職名)	秋山 佳之(教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2029年4月1日
研究の意義、目的	間質性膀胱炎に対する経尿道的手術またはDMSO膀胱内注入療法の治療成績を明らかにすることを目的とした研究で、今後の治療戦略の確立に貢献すると考えられます。
対象となる方	2024年4月1日から2026年1月1日の期間に当院で間質性膀胱炎について医療を受けられた方
利用する診療記録	研究対象者(参加者)背景、性別、年齢、発症年齢、使用薬剤、前治療歴、罹患期間、既往歴、間質性膀胱炎症状スコア、疼痛スケール、QOLスケール、24時間排尿回数、排尿量
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、間質性膀胱炎に対する上記治療効果と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 紺谷 秀憲(泌尿器科 大学院生) 電話: 0263-37-2661

既存の診療記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。